

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 千葉森林管理事務所
所在地	千葉県 夷隅郡 大多喜町
面積	5.56 ha
設定年	1990(H2)年 4月
保護林の概要 (設定目的)	モミを主体とし、スギ、アカマツ等の針葉樹にカシ、シイ、シデ類やヤブツバキ、カエデ類等の広葉樹が混交する房総半島南部の代表的な天然林であり、学術上貴重である。このため、モミを主体とする群落の希少な個体群を保護するため設定する。



## モニタリング調査概要

実施年度	2008年、2013年、2018年
調査項目	樹木の生育状況調査、林床植生の生育状況調査等
調査手法	森林詳細調査として、モミ群落の生育地において調査プロットを2箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握。
結果概要	上層を構成するモミは健全な状態で維持されているが、後継樹が確認されず、前回調査時と同様に林床植生が乏しい状況である。保護林内にはニホンジカによる、剥皮、角砥痕、萌芽への食痕が確認されており、今後もニホンジカ及びキョンによる被害状況、保護群落の維持、林床に生育する保護対象種をはじめとした植生の生存量、生育状況に留意する必要がある。